

| | | | |
|---|---|---------|-------|
| 年度 2009 学期 前期 | 曜日・校時 (火)4、 | 必修選択 必修 | 単位数 1 |
| 授業科目/(英語名) | 中国語Ⅲ (ChineseⅢ) | | |
| 対象年次 二年次 | 講義形態 演習 | 教室 | |
| 対象学生(クラス等) 2T 六 | 科目分類 外国語科目(中国語) | | |
| 担当教員: 劉 愛莉 /E メールアドレス:kym_ar@hotmail.com /研究室: 非常勤講師控室 /TEL: 095-887-3467 /オフィスアワー: 火曜日、水曜日 12:00~13:00 | | | |
| 担当教員(オムニバス科目等) | | | |
| 授業 のねらい: | 一年次で学んだ基礎内容を復習しながら、より多くの文法事項、実用的な会話文を習得し、さらに一步上のレベルを目指す。言葉の学習を通じて、現代中国の事情を知り、中国文化にもふれる。 | | |
| 授 業 方 法: | 発音練習、本文、文法の説明。「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」などの練習をする。 | | |
| 授業到達目標: | 既習文型、文法、表現を基礎に中国語の会話、応用能力を高め、中国語検定試験4級資格取得を目指す。 | | |
| <p>授業内容(概要)</p> <p>内容: 一年次で習った「是」構文、疑問文、述語文、前置詞・・・などの文法事項を復習し、応用練習する。語彙を増やし、日常生活のさまざまな場面に即した会話(通学、四季、小旅行、将来の夢、夏休みの生活)を勉強する。多くの練習問題にも取り組み、中国の学生の生活、中国人の季節の楽しみ方などを紹介する。</p> <p>第1回 一年次に習った中国語の復習など 第2回 第1課 「通学」 第3回 疑問詞“怎么”を使った疑問文 “是・・・的”構文 第4回 第2課 「四季」 第5回 接続詞 副詞の連用 第6回 第3課 「日帰り旅行」 第7回 様態補語 助詞 語気助詞 第8回 復習①(第1課～第3課) 第9回 第4課 「ゆめ」 第10回 動作の進行を表す文 ちょっとの表現(1)、(2) 動詞の重ね形 第11回 第5課 「夏休み」 第12回 方向補語 アスペクト助詞 第13回 復習②(第4課～第5課) 第14回 閲読練習① 第15回 まとめ(試験を含む)</p> | | | |
| キーワード | 会話 文法 練習問題 中国事情 | | |
| 教科書・教材・参考書 | テキスト: 『実用中国語 10 課 2 』 (白帝社) 辞 書: 中国語辞書(一年生で使ったもの可) | | |
| 成績評価の方法・基準等 | 授業への参加・態度20% 宿題、個人発表など20% 定期口頭・筆記試験60%。 | | |
| 受講要件(履修条件) | 出席を重視し且つ授業中積極的に会話練習に参加すること。 | | |
| 本科目の位置づけ/学習・教育目標 | 日本中国語検定協会試験4級合格を目指す。 | | |
| 備考(準備学習等) | 予習、復習が必要、習った単語を覚え、宿題を完成すること。 教科書、筆記用具、辞書必携。 | | |